

令和5年度名城大学寄附講座



第1講を担当した牧田委員長

令和5年4月12日（水）から名城大学における寄附講座が開講されました。

昨年度はコロナ禍で全15講のうち、WEB講義と対面講義での対応となりましたが、今年度は第1講から対面講義を行うことができました。やはり直接学生の反応を見ながら講義ができるので、講義にも熱が入り、やりがいもあります。改めて対面講義の良さを感じながらスタートすることができました。

近年、受講者数が50名程度と減少傾向でありましたが、今年度は72名と多くの学生に受講していただき、とても嬉しい結果となりました。

この寄附講座は毎週水曜日の2限目（10時50分～12時20分）に行われ、第1講の「ガイダンス」から始まり第15講まで、多くの講師の方にご協力をいただき講義が進んでいきます。第5講、第6講においては石川会の会員にご協力をいただき「土地に関する表示の登記」についての講義を行っていただきました。学生は講義を受講すると2単位が付与されます。可否は出席日数と、全15講の後にレポートを提出してもらい可否を決定します。

講義の最後に小テストを実施するのですが、講義への質問や感想を記入してもらう欄があります。講義への質問もありますが、よくある感想としては、「測量をしている姿を見かけるが、それが土地家屋調査士とわかった」「土地家屋調査士について初めて知り、身近な職業とわかり興味を持った」など、やはり土地家屋調査士を知る機会がなく、職業を選択する上で候補にもならない現状がよくわかります。土地家屋調査士を多くの方に知っていただくためにも、この寄附講座の役割の大切さを改めて感じました。

寄附講座の目的の一つとして、土地家屋調査士を知ってもらい、一人でも多くの学生に土地家屋調査士を目指していただくところにあります。そこで今年度は、土地家屋調査士をより身近に感じ、より深く知ってもらうために、毎年夏休みを利用して行うインターンシップへの参加を積極的にアピールして、多くの学生がインターンシップに参加してもらえるように、活動を行っています。そのため学生を受け入れる体制も必要となりますので、会員の皆様にはご協力をいただきますようお願い申し上げます。

学生へ配布した「インターンシップ案内」

ありそうでなかった！
人材育成型
インターンシップ
に参加してみませんか？

社会人に求められる能力を身につけたいあなたをサポートします！

応募期間
令和5年
6/1(木) ▶ 6/30(金)

応募要項
6月1日(木)～6月15日(木)

応募締切
6月30日(金)

応募資格
全学年・全学部・別業

※NET（キャリアセンター）から申し込み受付中！

インターンに参加して得意で役立つ経験を身につけませんか？

①社会人への就職の機会が広がる！
②専門的に取り組める仕事に就ける！
③専門性について学ぶ機会がある！
④独立開業から就職まで「経験が」が大切！

もちろん生協家賃負担会の業務を体験に挑戦していただけます！
※申し込みは必ず要約シート、履歴書と併せて提出してください。

名城大学
741-0043
名古屋府中校区 17番2階209号

興味も見ては！

この寄附講座では、講師も募集をしています。土地家屋調査士の魅力を直接学生に伝えることができます。会員の皆様が土地家屋調査士を目指したきっかけや、なぜ土地家屋調査士を職業としているのかなど、実体験を伝えていただき、一人でも多くの学生に土地家屋調査士を目指してもらえるような活動を一緒にできたらと思います。



今後も会員の皆様のご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

(寄附講座運営委員会 委員長 牧田 篤)